



山口蛙目と珪砂



山口は陶磁器原料である蛙目の産地として知られています。明治時代には日本陶器(現ノリタケカンパニーリミテド)の森村水^{すいむ}蔵工場が置かれ、現在の国道155線沿いに広大な工場が稼働していました。これにより「山口蛙目」は全国に知られるようになりました。そして、これを使用して大変薄い磁器が生産され、海外にも輸出されていました。また、ガラス原料である珪砂もここ山口で発見され、「山口石粉」の名で全国へ出荷されるようになります。その産業化に尽力した大津賢廉ほかを顕彰する碑が富士浅間神社に建てられています。



1000年以上の歴史を誇る せとものまち 陶都・瀬戸

愛知県瀬戸市は、名古屋市の北東約20kmに位置し、周囲を標高100~300mの小高い山々に囲まれ、気候も温暖なまちです。

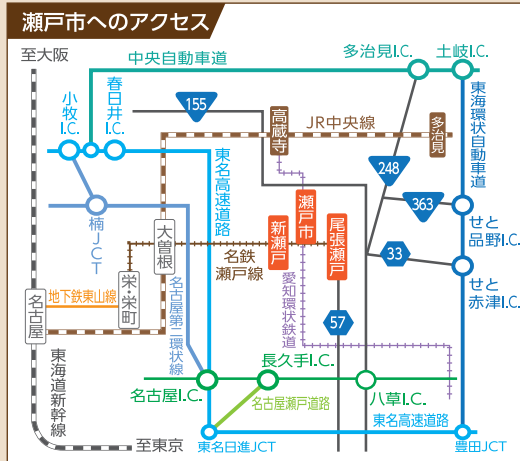
良質で豊富な陶土に恵まれ、瀬戸市で焼かれるやきものは、「せともの」というやきものの代名詞として日本のみならず、世界の人々に知られるようになりました。先人たちは新しい技術や文化を柔軟に取り入れ、「せとものまち」を発展させてきました。

先人たちより引き継がれてきた「歴史」「伝統」「文化」、そして豊かな「自然」が、今もなお、瀬戸の暮らしに息づいています。

電車でお越しになる場合		お車でお越しになる場合	
名古屋	5分	名古屋市営地下鉄東山線	乗換5分
名古屋	12分	JR中央本線	乗換7分
		尾張瀬戸	尾張瀬戸線
		栄・栄町	31分(急行)
		大曾根	25分(急行)

高蔵寺、岡崎方面からは愛知環状鉄道利用、瀬戸市駅下車、名鉄瀬戸線に乗り換えです。

- 東海環状自動車道 せと赤津I.C.から(約10分)
- 東海環状自動車道 せと品野I.C.から(約15分)
- 名古屋瀬戸道路 長久手I.C. (東名高速道路日進JCT経由)から(約15分)



問い合わせ先
 瀬戸市文化課
 TEL:0561-84-1093 FAX:0561-85-0415
 〒489-0884 愛知県瀬戸市西茨町113-3
 (瀬戸市文化センター内)

このガイドマップは、歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業(文化芸術振興費補助金)を受けて作成しています。



せとものルーツと里山を巡るコース



日本遺産のまち瀬戸市
 瀬戸を知る
 テーマ別ガイド⑧



のんびり&く
 せとマップ